

秋田・岩手のうまいもの大集合

秋田県と岩手県を結ぶ仙岩道路(国道46号)開通30年を記念したイベント「秋田・岩手うまいもの祭り」(主催:秋田・岩手うまいもの祭り実行委員会)が仙北市と雫石町で行われ、11月3日に田沢湖庁舎前の駐車場に秋田と岩手のうまいものが大集合。山の芋鍋、きりたんぼ鍋、熊鍋、サケ汁、サンマすり身汁など山海の幸を使った秋田、岩手を代表する鍋や、雫石の「軽トラ市」も開催され多くの人で賑わいました。

会場では、サンマのつかみ取りや、マグロの解体ショー、湯沢清遊キッズ、宮古流星海による踊りも披露され、会場を盛り上げていました。



それぞれ目当ての鍋を求めて行列ができました

秋の火災予防週間 市役所西木庁舎と武家屋敷で防災訓練を実施

秋の火災予防週間に仙北市役所西木庁舎と、角館町の武家屋敷で防災訓練が実施されました。

11月5日に行われた西木庁舎での訓練では、AED(自動体外式除細動器)による心肺蘇生法の訓練に続き、大規模な地震発生により、庁舎ボイラー室から出火したという想定で防災訓練が行われました。消防車の駆け付け放水や市役所職員による避難誘導とけが人の搬送、はしご車を使って逃げ遅れた人の救出など本格的な訓練が行われました。



放水銃による放水訓練



市民が見守る中、はしご車による救助訓練

同12日、武家屋敷「岩橋家」で行われた防災訓練には角館北部自主防災会や消防関係者など約80人が集まり、文化財を火災から守るために設置されている放水銃による放水訓練や消防車の駆け付け放水などが行われました。

第52回仙北地区少年防犯弁論大会 中学生防火防災弁論大会

10月26日、第52回仙北地区少年防犯弁論大会(主催・仙北地区少年保護育成委員会)が角館中学校を会場に開催されました。仙北市内5中学校から7人が参加し、いじめの問題や部活動を通じた仲間との関わりなどをテーマに発表しました。

最優秀賞には、「壁」の演題で発表した角館中学校3年の米澤瑞希さんが選ばれました。米澤さんは、オーケストラ部の部長として様々な壁を家族や仲間とともに乗り越え、音楽で部員の心が一つになった体験を発表。「どんな壁でも仲間と一緒に乗り越えてみせる。まだまだ自分たちの知らない力があるはず」と熱弁しました。



部活動の体験を熱弁する米澤さん

11月10日、神代中学校を会場に平成18年度中学生防火防災弁論大会(主催・秋田県消防協会大仙市仙北市美郷町支部)が開催され、仙北市内5中学校から6人が参加。身近に起きた火災や消防団、消防士の活躍、避難訓練での体験、角館の「火除」から学んだことなど様々な角度から見た防火防災について発表しました。

審査の結果、「『対岸の火事』にしないために」の演題で発表した生保内中学校3年の荒木田竜之さんが最優秀賞に選ばれました。近所で起きた火災で、自分の防災への意識の低さを思い知らされたという荒木田さんは、「いつまでも対岸にいてはいけない。身近にある火事としてみんなで防火について考えよう」と訴えました。



防火について熱弁する荒木田さん